

第3号

小田急多摩線延伸 新駅を中心とした 小山田周辺まちづくり ニュース 「みんなの広場」



小田急多摩線延伸 新駅を中心とした 小山田周辺まちづくり構想を策定しました！

市では、皆さんからいただいたまちづくりのアイデアを参考に「小田急多摩線延伸 新駅を中心とした小山田周辺まちづくり構想」を取りまとめました。

アイデア募集にあたって、一般の方々をはじめ、小山田小学校の児童の皆様からもさまざまなアイデアをお寄せいただきありがとうございました。

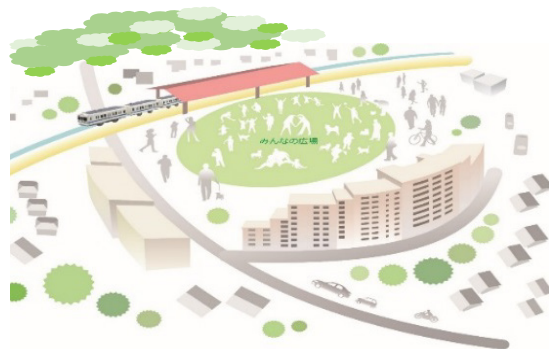
〈検討の経過〉

2014年度	地域特性、将来人口動態、周辺開発動向等の検討調査
2015年度	市民アイデア募集 まちづくり構想のとりまとめ

まちづくりのコンセプト

みんなの広場（駅前広場）でつながる 小山田ライフ！

鉄道駅の新設を大きな契機とした新たなまちの形をつくるうえで、まちに暮らす人々にとって集まりたくなる場所、北部丘陵のみどりを訪れる人々にとって玄関口となるような「みんなの広場」を“まちの顔”としてしつらえ、広場を中心にまちがつながり、人がつながっていく、そんなまちの実現を目指します。



“小山田ライフ！”のイメージ

丘陵のみどりの近くで、便利にゆったりと暮らす、都市的生活と自然環境が融合した「新しい暮らし方」ができるまちとして・・・

- 駅前がまちの中心地となり、日常の買い物、医療・福祉など生活サービスを便利に利用できる
- まち全体からみどりが溢れ出るように、街並み景観が整えられている
- “みんなの広場”でたくさんの人と顔を合わせて、様々な活動ができる
- 鉄道・路線バスを使って、市内外の多方面に移動しやすい
- 地域で働き、活躍する場がある



まちづくりの方針

○便利で安心して暮らせるまち

- ・公共交通を使って移動しやすく、日常生活に必要な機能がコンパクトに集積したまちであり、かつ、豊かな自然環境を満喫しながら暮らせるまちづくりを目指します。

○余暇を楽しめるまち

- ・来訪者と居住者、子どもからお年寄りまで、誰もが北部丘陵のみどり・農・水辺を気軽に訪れ、楽しめるまちの実現を目指します。
- ・“広域的な癒しの拠点”である北部丘陵への玄関口として、魅力的で象徴的な駅前空間を創出することが大切です。

○人の交流を育むまち

- ・みんなの広場を中心に、地域のコミュニティ活動や、住民・来訪者同士の多世代にわたる交流を通して、小山田周辺の愛着や一体感が育まれるまちづくりを目指します。

今後のまちづくりの進め方

○鉄道延伸の取組との連動

- ・国の交通政策審議会で「東京圏における今後の都市鉄道のあり方」が検討されていることから、その答申結果を踏まえた鉄道延伸の取組と連動して、計画的・段階的なまちづくりを進めていきます。

○主体間の役割分担

- ・地域住民・地権者、事業者、行政などの多様な主体が、まちづくりの目的を共有し、適切な役割分担のもとで主体的に取り組む、エリアマネジメントの観点からのまちづくりの推進を目指します。

※構想の詳細は、都市政策課（市庁舎8階）、市政情報課・公聴課（市庁舎1階）、各市民センター、各駅前連絡所、各コミュニティセンターで閲覧いただけるほか、町田市ホームページでもご覧いただけます。

【お問い合わせ先】 町田市 都市づくり部 都市政策課
〒194-8520 町田市森野 2-2-22
電話 042-724-4248（直通）

